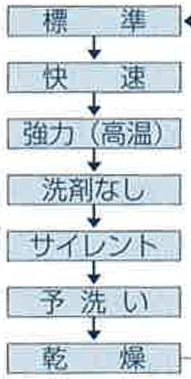
食器洗い乾燥機 ご使用ガイド

操作パネルのなまえとスイッチのはたらき

上面操作パネル

コースボタン

- 汚れ具合に応じてお好みの洗浄コースが選べます。
- 電源を「入」にすると、前回お使いになったコースになります。(初めてご使用のときは「標準」コースになります。)
- ボタンを押すと、他のコースが選べます。
- 選択したコースのランプが点滅します。また運転時点灯します。



予約ボタン

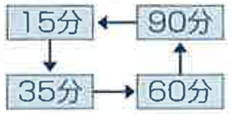
- 「スタート／一時停止」ボタンを押してから選んだ時間が経過すると運転を開始します。
- 1～6時間後の運転開始時間および「予約なし」が選べます。

※割安な深夜電力(時間帯別電灯契約が必要)を利用するときにおすすめです。(時間帯別電灯契約とは、電気の使用量を昼間と夜間に分けて計量し、従来の契約に比べ夜間は安くなる制度です。)

乾燥ボタン

- 乾燥時間を変更したいときに使用します。
- 1回押すと現在のコースの乾燥時間が表示され、押すごとに乾燥時間が切り替わります。
- 5秒後に乾燥時間の表示は消灯します。

※予洗いコースのときは選べません。



終了ブザーをとめたいとき

①電源を「入」にします。

②運転をスタートさせるときに、「スタート/一時停止」ボタンを2秒間押し続けます。

ブザーが2回「ピピッ」鳴り、終了ブザーが鳴らない運転がスタートします。

※終了ブザーを再び鳴るようにしたいときは上記の操作を再度行ってください。(ブザーが5回「ピピピピピッ」鳴ります)

スタート／一時停止ボタン

- 運転のスタート時および一時停止させるときに押します。

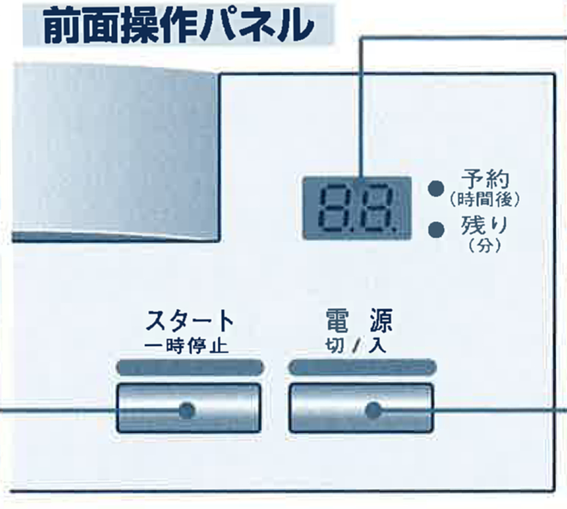
お願い

運転中にドアを開くときは必ずこのボタンを押してから、ドアを開いてください。

- 一時停止させた後、再びスタートさせるときはもう一度押します。
- 運転中はランプが点灯します。
- 一時停止させたまま放置すると、30分後に自動的に電源が「切」になります。

※運転中、一時停止させて食器を追加した場合、洗い上がりが悪くなることがあります。

前面操作パネル



時間表示

①予約運転の待機中の時間表示

- 「予約(時間後)」ランプが点灯し、予約時間が1時間経過するごとに表示も減少していきます。

②運転中の残り時間表示

- 運転開始後、残り時間の目安を表示します。(ただし、95分を超えるときは、2Hと表示します)
- 残り時間表示は、運転開始後「残り(分)」ランプが点灯し、残り時間が表示され、約5分ごとに減少していき、乾燥行程に入ると、1分ごとに減少していきます。

電源ボタン

- 電源の「入」、「切」をします。
- 運転が終了すると、直ちに「切」になります。
- 「入」の状態で放置されたときは、5分後に自動的に「切」になります。

※電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約1.0Wの電力を消費しています。

お願い

運転中に電源を切らないでください。電源を「切」にしたときに、水槽内に水が残っていた場合は、異常報知を行い、排水します。

コースの選び方

標準

(ふつうの汚れ)

- 食後、あまり間をおかず運転するとき。

快速

(短時間で洗う場合)

- つけおき、または軽くすすいだ食器を洗うとき。

※このコースがもっとも洗浄時間の短いコースです。

強力

(ひどい汚れ)

- 食後、数時間してから運転するとき。
- 中華料理など油分の多い汚れのとき。

洗剤なし

(軽い汚れ)

- モーニングセットなどを洗うとき。
- 湯のみやコップ類だけを洗うとき。

サイレント

(ふつうの汚れ)

- 静かに洗うとき。

※洗浄時間は長くかかります。

予洗い

- 少量の食器の汚れを先に落とし、後でまとめて洗いたいとき。

乾燥

- 乾燥のみをするとき。

食器の入れかた

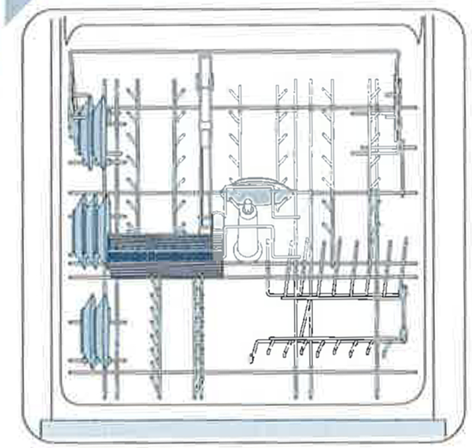
お願い ●入れてはならない食器があります。
取扱説明書をご参照ください。

KW600-850×01（00）

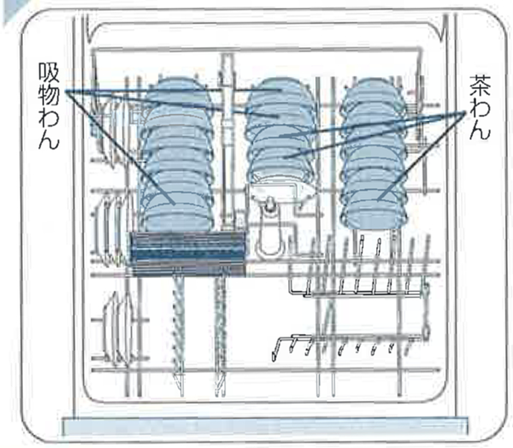
標準的なセット例（8人分）

茶わん……8点
吸物わん……8点
大皿……8点
中皿……8点
小皿……8点
スプーン……8点
フォーク……8点
はし……8点
湯のみ・コップ……12点

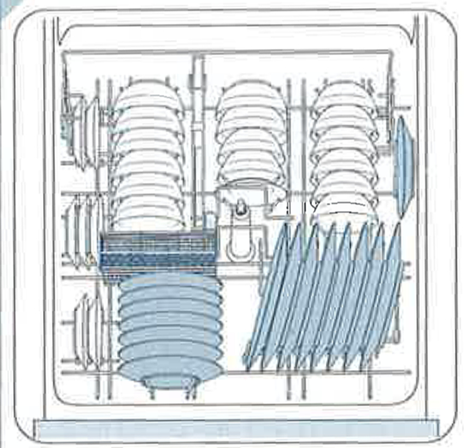
1.小皿を入れる



2.吸物わん・茶わんを入れる



3.中皿・大皿を入れる

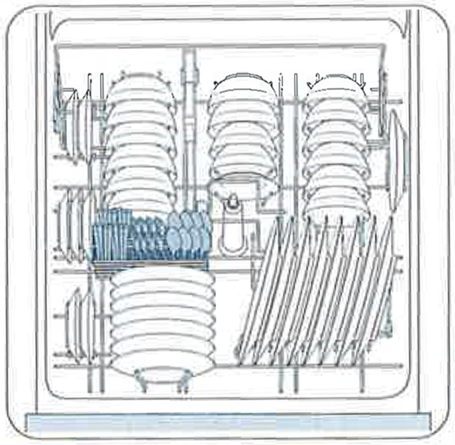


（大皿：直径26cm以下）

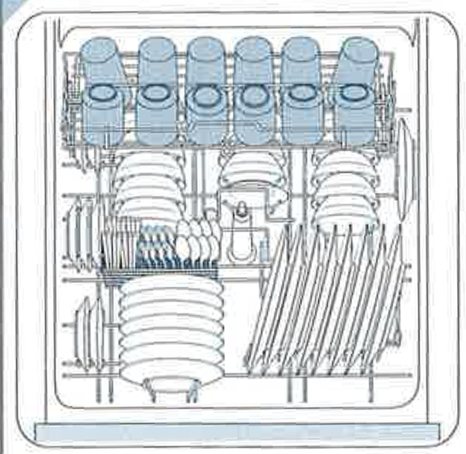
大皿のセットできる目安

直径24cm以下……8枚
直径26cm以下……4枚
※26cmの大皿は1枚ずつスペースを開けてセットしてください。

4.小物を入れる



5.湯のみ・コップを入れる



湯のみ・コップのセットできる目安

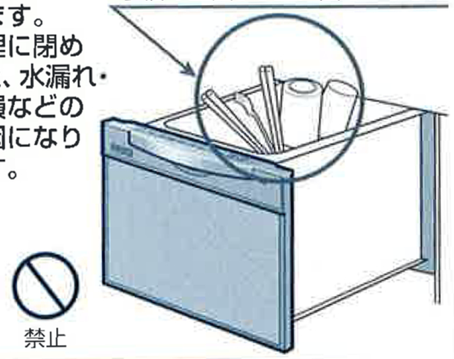
コップかご後列のコップ・湯のみの高さ：11cm以下

コップかご前列のコップ・湯のみの高さ：10cm以下

お　願　い

食器類が水槽内からはみ出ないようにセットしてください。（おたま・さいばし・コップ・大皿など）

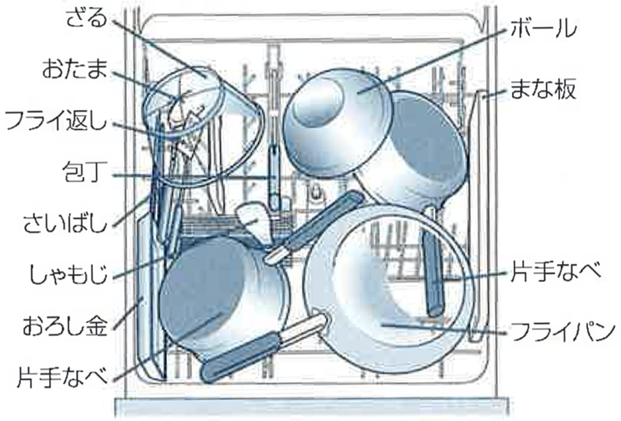
●ドアを閉めるときに本体に当たり、割れる恐れがあります。
●無理に閉めると、水漏れ・破損などの原因になります。



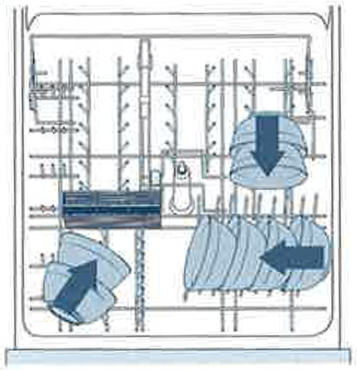
いろいろな食器の入れかたの例

調理器具の場合

まな板　ざる　フライ返し　包丁
片手なべ　ボール　さいばし　しゃもじ
フライパン　おたま　おろし金

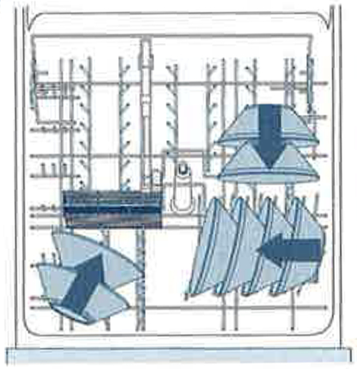


どんぶりばちの場合



どんぶりばち……8点

ラーメンばちの場合



ラーメンばち……8点

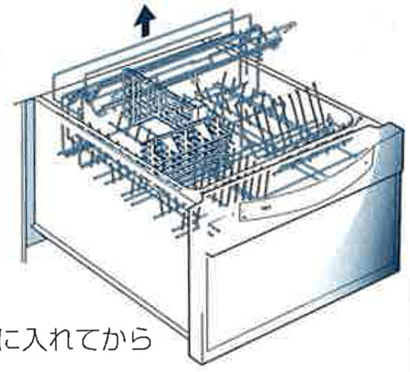
まな板・包丁を洗う場合

（まな板：耐熱温度90℃以上のプラスチック製、たて22cm以下、横42cm以下、厚さ1.5cm以下）
（包　丁：長さ30cm以下、材質／ステンレス製）

●**まな板**　汚れた面を内側に向けてセットしてください。まな板に接触する中皿はセットしないでください。（まな板が洗えないおそれがあります）

木製のまな板は表面のキズの汚れが洗えない場合があります。

●**包　丁**　刃先を手前下に向けてセットしてください。鉄製の包丁や刃先が鋼のものはさびるため入れないでください。（刃先でけがをしないように注意してください。）



食器カゴのはずしかた

※食器カゴ後部を持ち上げてください。
※食器カゴを水槽に収納するときは、手前側を先に入れてから収納してください。